



一般社団法人

日本心エコー図学会

第5回 Structural Heart Disease 診療のための心エコー図研修会 (SHD心エコー図研修会)

■日時 平成29年6月25日(日)

■会場 大崎ブライトコアホール

〒141-0001

東京都品川区北品川 5丁目 5-15 大崎ブライトコア 3F

■担当 山本 一博

鳥取大学医学部 病態情報内科

■後援 一般社団法人 日本循環器学会

参加受付

■一次募集 4月13日(木)

(日本心エコー図学会 会員医師限定)

■二次募集 5月18日(木)

(会員・非会員を問わず、医師・超音波検査技師)

※詳細につきましては、「日本心エコー図学会」ホームページをご覧ください。

参加費

■日本心エコー図学会会員医師・技師…… 20,000円

■非会員医師・技師…………… 25,000円

※参加費は指定された期日までに、指定銀行口座にお振り込み下さい。期日の翌営業日までに入金が確認できなかった場合は参加を辞退されたものと見なし、キャンセル待ちの方に順番をお譲りいただくことがあります。

※託児費用の一部助成があります。ホームページをご覧ください。

申込方法

日本心エコー図学会ホームページ (<http://www.jse.gr.jp/>)より講習会のページにアクセスし、手順に従ってお申し込み下さい。

■一次募集(会員医師優先受付) 会員IDとパスワードが必要です。

募集人数：150名(応募多数の場合は抽選)

受付期間：4月13日(木)午前10時～4月17日(月)午後5時

参加手続き方法：4月19日(水)午前中までに登録メールアドレス宛にご連絡いたします。

応募資格：4月10日(月)までに①年会費を完納かつ②会員登録を完了していること

※抽選に漏れた場合は自動的に二次募集にエントリーされます。

※期限内に参加費の入金がない場合は参加資格は失効します。

■二次募集【会員・非会員を問わず、医師・超音波検査技師】(応募多数の場合は抽選)※先着順ではありません

※一次募集応募者は再申し込みの必要はありません

会員資格での申し込みは、会員IDとパスワードが必要です。非会員は不要です。

募集人数：100名

受付期間：5月18日(木)午前10時～5月22日(月)午後5時

参加手続き方法：5月24日(水)午前中までに登録メールアドレス宛にご連絡いたします。

※抽選に漏れた場合は自動的にキャンセル待ち登録にエントリーされます。

■キャンセル待ち登録(会員、非会員問わず)※先着順 ※二次募集応募者は再申し込みの必要はありません。

会員資格での申し込みは、会員IDとパスワードが必要です。非会員は不要です。

受付期間：5月25日(木)午前10時～定員に達するまで

■参加確認メール

参加費の振り込みを確認した後に「参加確認メール」を送信します。プリントアウトし、当日、受付にご提示下さい。「参加番号と氏名」が表示されている画面を提示すれば、スマートフォン等でも受け付けます。※メールを紛失された場合の対処方法については、講習会HPのQ&Aをご覧ください。

本研修会における出席は、公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士の資格更新点数となります。

資格更新時には出席証明書(ネームカード)の提出が必要です。

事務局 一般社団法人日本心エコー図学会事務局 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4丁目 3-12 明幸ビル 5F

TEL 06-4305-7085 FAX 06-4305-7087 E-mail office@jse.gr.jp

第5回 Structural Heart Disease 診療のための心エコー図研修会開催にあたって

一般社団法人
日本心エコー図学会
SHD心エコー図研修会
担当理事 **山本 一博**

医療はless invasive化に向かっており、弁膜症や先天性心疾患などStructural Heart Disease (SHD) に対する治療介入も血管内治療 (transapical含む) が可能となってきました。SHDに対する血管内治療を安全に実施し高い効果をもたらすには、多職種で構成されるハートチームの存在が必須とされ、その中の医師にも、一般循環器内科医、心臓外科医、インターベンション専門医、エコー (イメージング) 専門医、心不全専門医と多分野の専門家が求められています。SHDに対する血管内治療では、術前術後の評価に加え広義の治療ナビゲーターとしても心エコーが重要な役割を担っており、インターベンション専門医にも心エコー図の十

分な理解が求められています。

日本心エコー図学会ではSHD診療において心エコー図を十分に活用できる医師を育成することを目的として「SHD心エコー図認証医」制度を設けました。そして、その生涯教育の一環として「Structural Heart Disease診療のための心エコー図研修会」を開催しております。このたびで第5回を迎え、毎回プログラムは変えております。また、医療の進歩にあわせ、同じテーマであっても内容はブラッシュアップされています。SHD診療に携わっている医師、SHD診療に興味ある医師が多く参加してくださることを期待しております。

Program

8:55 ▶ 9:00

開会のあいさつ

中谷 敏

一般社団法人日本心エコー図学会
理事長

9:00 ▶ 10:30

エコーテクニック編 — その1 —

座長 瀬尾 由広

筑波大学 医学医療系 循環器内科

- 2D, 3D経食道エコーだからこそ見えるもの、見えるようにするための工夫 (3D画像構築含め)
有田 武史 (九州大学病院 ハートセンター 第一内科)
- TAVI施行中のTEEに求められるviewとその出し方
磯谷 彰宏 (小倉記念病院 循環器内科)
- TAVI施行中もTTEで十分：そのコツとは
村田 光繁 (慶應義塾大学医学部 臨床検査医学)

10:30 ▶ 10:40

休憩・展示訪問

10:40 ▶ 11:40

エコーテクニック編 — その2 —

座長 中谷 敏

大阪大学大学院 医学系研究科 機能診断科学講座

- MitraClip施行中のTEEに求められるviewとその出し方
大野 洋平 (東海大学医学部 内科学系 循環器内科)
- ASO術中のエコーに求められるもの
高谷 陽一 (岡山大学 循環器内科)

11:40 ▶ 11:50

休憩 (弁当配布)・展示訪問

11:50 ▶ 12:30

ランチョンセミナー

(アボットバスキュラー
ジャパン株式会社)

座長 山本 一博

鳥取大学医学部 病態情報内科

- Recorded cases of TEE for TMVR
林田 健太郎 (慶應義塾大学病院)
鶴田 ひかる (慶應義塾大学病院)

12:30 ▶ 12:40

休憩 (弁当片付け)・展示訪問

12:40 ▶ 14:00

僧帽弁の評価

座長 竹内 正明

産業医科大学病院 臨床検査・輸血部

- 僧帽弁の解剖基礎知識
真鍋 晋 (土浦協同病院 心臓血管外科)
- Functional MR, Degenerative MRの評価ポイント
渡邊 望 (宮崎市郡医師会病院心臓病センター 循環器内科・検査科)
- 人工弁機能障害の評価ポイント
林田 晃寛 (心臓病センター榊原病院 循環器内科)

14:00 ▶ 14:10

休憩・展示訪問

14:10 ▶ 15:50

SHDに対するこれからの less invasive therapy

座長 山本 一博

鳥取大学医学部 病態情報内科

- 二尖弁、透析患者、valve in valveにおけるTAVI
鳥飼 慶 (大阪大学大学院 医学系研究科 心臓血管外科学)
- Paravalvular leakageの治療
長谷川 拓也 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科)
- Watchman
久保 俊介 (倉敷中央病院 循環器内科)
- SHD治療の近未来：ドイツの現状から見えるもの
溝手 勇 (大阪大学大学院 医学系研究科 循環器内科学)

15:50 ▶ 15:55

閉会のあいさつ

山本 一博

一般社団法人日本心エコー図学会
SHD心エコー図研修会 担当理事